



# 宮城県立金成支援学校グランドデザイン

## 学校教育目標

一人一人の発達段階や特性に応じた教育を行うことにより、将来の自立に向けた生きる力を育むとともに、心豊かな児童生徒の育成を目指す。

## 目指す生徒像

○すすんで学び、  
考える子ども

○みんなとなかよく  
する子ども



○明るく元気な  
子ども

○自分のことは  
自分でする子ども

## 重点目標 2021 (5つ柱)

学習指導の充実

専門性の向上

ICTの活用

キャリア教育の推進

地域連携

### 小学部

- ① 集団活動の充実
- ② 児童理解
- ③ ICTの活用

### 中学部

- ① 主体性を育む指導実践
- ② 自立と社会参加に向けた学習
- ③ ICTの活用

### 高等部

- ① 個に応じた指導の工夫
- ② 教育課程作成と指導実践
- ③ 主体的に進路選択できる進路指導の工夫

### 教務部

- ① 教育課程の編成と検証
- ② 教務支援システムの運用
- ③ 連絡調整

### 研究部

- ① 授業改善
- ② ICTの活用
- ③ 専門性の向上

### 生徒指導部

- ① 基本的生活習慣の確立
- ② 児童生徒理解

### 防災安全部

- ① 様々な訓練の実施
- ② 地域連携・協力

### 進路指導部

- ① 実践力の育成
- ② 働く意欲・態度・技能の育成
- ③ 保護者への啓発と連携

### 情報教育部

- ① 情報教育
- ② ICTによる授業改善
- ③ オンライン授業等の準備

### 支援部

- ① 教育相談の充実
- ② 外部専門家の活用
- ③ 地域交流

### 保健指導部

- ① 肥満指導の充実
- ② コロナ感染予防
- ③ 「保健だより」による啓蒙

### 事務部

- ① 適切な予算執行と会計処理
- ② 職員間の連携
- ③ 施設設備の整備

### 給食指導部

- ① 衛生環境の整備
- ② 「給食便り」等での啓蒙
- ③ 家庭との連携

## 学校経営の基本方針

- (1) 児童生徒の心豊かな成長と健康を願い、教育目標達成のために総力を結集する。
- (2) 児童生徒の可能性を信じ、能力や特性に応じて、知徳体の調和のとれた人間の育成を目指す。
- (3) 信頼と敬愛をもって明るい人間関係を樹立し、情報が共有された、生气溢れる教職員集団づくりに努める。
- (4) 関係機関・地域・家庭との連携を深め、一人一人の子どもの能力開発、教育諸条件の整備改善に努め、地域のセンター的役割を果たす。
- (5) 特別支援教育の専門性向上のために、組織的な研究・研修と授業改善を推進し、教員の資質・能力の向上を図る。